

令和5年度指定管理業務に関する事業報告書（地域包括支援センター）

センター名 柘野地域包括支援センター

1 施設の管理運営

- ① 総合相談支援
- ② 権利擁護事業
- ③ 包括的・継続的ケアマネジメント
- ④ 介護予防ケアマネジメント

(参考) 今後実施予定の指定管理者提案内容

2 事業実施内容

- ①地域ケア会議の開催：個別地域ケア会議にて個別課題の抽出、評価・分析を踏まえ、学区課題や圏域課題におとし各地域ケア会議を開催する。（個別：24件 各学区：3回/年、圏域：4回/年）
- ②戸別訪問事業と地域の見守り訪問との連携。独居高齢者の把握と地域の見守り体制構築への支援。
- ③災害時の備え（圏域地域ケア会議にて実施）：昨年からの継続課題としてR5年度圏域地域ケア会議にて介護・医療関係機関等と一緒に、年度末までに災害時BCPの作成を目標に計4回実施し、介護と医療の連携や災害時における課題を共有した。次年度以降、災害時地域BCPへの取り組みを予定する。④もっと活性化委員会：北山3学区（山間地）の特有課題に対して、行政・区社協・原谷包括と連携し、課題の共有を行った。計4回実施。
- ⑤各学区課題への取り組み：地域とデイサービスが協力した上賀茂サロン・柘野サロン・雲ヶ畑サロンに対し圏域デイサービスや小規模多機能施設が、地域資源として協力が行えるよう働きかけを行った。又、介護予防推進センター取り組み（インターバル速歩）を地域自主グループへの取り組みへの移行支援を行った。
- ⑥医療と介護の連携強化：昨年に続けた課題への取り組み、圏域地域ケア会議を通し圏域の介護保険事業所や医療関係機関等に新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策について、居住系サービス事業所に向けた感染症初動対応と感染対策の取り組みを行った。

(参考) 自主事業内容

3 サービス提供状況

管理者（センター長 看護師等 介護予防ケアマネジメント業務兼務）1名
主任介護支援専門員 2名（包括的・継続的ケアマネジメント業務兼務）
看護師等1名（介護予防ケアマネジメント業務・センター長業務兼務）
社会福祉士1名（総合相談・支援業務及び権利擁護相談業務と兼務）
介護支援専門員2名，事務員1名（非常勤）

(参考) 今後実施予定の指定管理者提案内容

4 市内中小企業への発注に対する考え方

優先的に発注するよう努めた。

5 施設の利用状況(施設の稼働率, 利用者数, 事業参加者数など)

(1) 介護予防支援給付対象者数(実績値)

2,978 人

(2) 相談延べ件数(実績値)

2,099 件

(3) 収支実績

ア 令和5年度収入状況(単位:円)

委託料	26,736,800
介護保険収入	14,785,164
その他	187,287
収入計	41,709,251

イ 令和5年度支出状況(単位:円)

人件費	34,252,996
事業費	2,717,526
委託費	2,019,591
小額修繕費	30,261
その他	190,366
支出計	39,210,740

6 施設の利用者満足度の把握

(1) 利用者満足度の把握状況

- ・意見用紙及び回収箱を受付等に常時設置
- ・施設ホームページに意見投稿フォームを設置

(2) 利用者満足度把握の結果

(1)において意見投稿なし

(3) 意見等への主な対応状況

意見投稿の際には、内容に応じて速やかに対応していく。

7 評価(指定管理者自己評価)

- ①地域ケア会議:(個別レベル)各学区地域ケア会議にて、行方不明リスクの高い高齢者、地域からの苦情及び医療機関からの依頼ケースについて実施。(学区レベル)各学区3回/年実施済。参加機関の情報共有及び、各学区の課題に応じテーマ・参加者を選定し課題解決に向け開催。
(圏域レベル)防災をテーマに圏域事業所や医療関係者に向け年4回実施。
- ②学区の取り組み:各学区地域サロン後方支援:圏域事業所の参加等、地域と事業所の連携強化を図る。他、学区における「気になる高齢者」を地域役員やケアマネジャー等の共有・見守り支援の強化をケア会議等を通じて実施した。(上賀茂)地域における独居高齢者見守り活動の実施(75歳以上、9年継続)医療機関・CMや医療役員含めた(雲ヶ畑)「さじきの里」サロン運営支援。防災への取り組み:災害時対応フローチャートの見直し、災害時個別計画書作成等継続中。北山3学区もつと活性化委員会:行政・区社協・原谷包括と一緒に災害以外の視点で、山間地特有の課題を検討する(年4回開催済)(元町)独居高齢者・支援困難ケース等の情報共有を実施し、見守り体制の強化を図る。他、民生委員・老人福祉員向けの勉強会を開催。圏域デイサービスについて学びと共に顔の見える関係作りを行う。
- ③圏域ネットワーク連絡会:【ケアマネジャー部会】1回/月事務局会議開催(圏域居宅・小規模多機能施設の管理者及び主任CMIにて事務局)連絡会の運営を行う。事例検討会:2回/年実施(CM経験5年未満対象1回、全CM対象2回(内、北上認知症等カンファレンス事例提供含む)【デイサービス部会】1回/2か月開催。圏域デイサービス10事業所内、8事業所の管理者及び相談員が参加。コロナ感染症の勉強会や防災BCPについて協議する。
- ④障害を理由とする差別の解消に向けた職員研修により理解を深めた。